



ザンビアの経済概況・月報(2017年11月)

	主なマクロ経済指標	2016年	2017年
1.	人口 (百万人)	16.21(2015)	-
2.	人口増加率 (%)	3.11 (2015)	-
3.	失業率 (%)	7.4(2014)	11.9 (Q1)
4.	平均寿命 (年齢)	50.5(男性)/53.8(女性)	-
5.	GDP (百万米ドル)*1	21,154(2015)	-
6.	GDP成長率 (%)	2.9(est)	4.0(proj)
7.	一人当たりGNI (米ドル)	1,490(2015)	-
8.	インフレ率 (%)	18.2	6.3(Nov)
9.	消費者物価指数 (2009年=100)	183.66	199.84(Nov)
10.	貿易収支 (百万米ドル)	325.0(est)	-669.34*2
11.	対日貿易収支 (百万米ドル)	-22.90*4	116.63*3
12.	輸出 (総額, 百万米ドル)	7,036.0	6,436.31*2
13.	対日輸出 (百万米ドル)	24.13*4	155.57*3
14.	輸入 (総額, 百万米ドル)	6,710.0	7,105.64*2
15.	対日輸入 (百万米ドル)	47.03*4	43.94*3
16.	経常収支 (百万米ドル)	-932	-
17.	対外直接投資 (百万米ドル)	-283 (2015)	-
18.	対内直接投資 (百万米ドル)	1,653(2015)	-
19.	金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,195(est)	2,430(proj)
20.	対外債務残高 (百万米ドル)	6,900(Dec)	7,560 (August)
21.	為替レート (対米ドル)	9.81ZMW (end-period)	10.04ZMW(Nov)
22.	主要政策金利 (現行, 年利%)	13.0	10.25 (Nov)

※() 内の年月は、その年あるいは月の確定値／予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

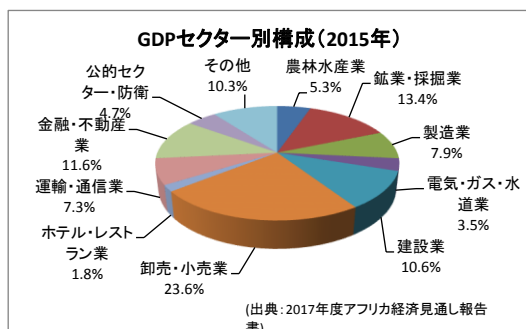
*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2017年1月から10月までの貿易額。1USD=9.43ZMW (2017年10月までのザンビア中央銀行為替相場月間平均)を用いて換算
*3	2017年1月から10月までの貿易額。1USD=112円 (2017年10月までの日銀基準外国為替相場月間平均)を用いて換算
	<2017年10月>
	主要輸出品目: 銅／コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物／鉱石／硫酸／燐硫黄
	主要貿易相手国(輸出): スイス 53.5%, 中国 7.5%, 南アフリカ 6.4%, シンガポール 6.2%, コンゴ(民) 5.8%, その他 20.5%
	主要輸入品目: コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物／精製銅／鉄／軽油
	主要貿易相手国(輸入): 南アフリカ 26.6%, コンゴ(民) 23.2%, 中国 11.2%, アラブ首長国連邦 4.6%, クウェート 4.3%, その他 30.1%
*4	1USD=111円 (2016年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
	<出典> 1, 2, 5-7, 20: World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report / 19, 21(2016): Country Report (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21(2017), 22: Bank of Zambia

<ザンビアの税制度 ~鉱業関連~>

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採取産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料 (Mineral Royalty):**
4-6%(ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要なとされる全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。



主要な経済ニュース(11月)

1. “世界銀行がザンビア経済を改善が見られた経済トップ10として評価”(Daily Nation, 1日)

世界銀行の「ビジネスのしやすさランキング」によると、ザンビアは2018年のビジネス環境において著しく改善を見せている経済のトップ10の一つである。今年の10月31日にワシントンDCで発表された「ビジネスのしやすさランキング2018」によると、ザンビアは190か国中85位であるが、前年比3.92ポイント増と調査の指標で示されるように、ザンビアのビジネスに関する規制は改善を見せている。

2. “一般企業への融資は依然として低い”(Daily Nation, 4日)

ムタティ財務大臣によると、一般企業への融資の拡大は停滞しており、成長を妨げる原因となっている。ムタティ財務大臣は、一般企業への融資は平均して年260億クワチャであると述べた。また、ムタティ財務大臣は、市中銀行が一般企業への貸付を躊躇する傾向にあることを認めた。

3. “世界銀行はさらに開かれた国境での貿易を望む”(Daily Nation, 7日)

世界銀行グループのビジネス環境部署のリタ・ラマルホ部長は、ザンビア政府は「ビジネスのしやすさ報告書」の業績をさらに上げるため、国境を超える貿易に関する政策を改善させるべきだと助言した。

4. “内閣は、借入の制限を議決”(Daily Mail, 9日)

内閣は、外部からの経済ショックを最小限に止めるため、商業借入を制限し、譲与的借入に集中することを議決した。さらに政府は、世界銀行と協力し、強靱な財政セクターの開発のために、国家財政セクター開発政策(Zambia National Financial Sector Development Policy)及び国家金融包摂戦略(National Financial Inclusion Strategy)を発表した。

5. “クワチャは安定性を保っている”(Daily Mail, 14日)

ザンビアの外国為替市場は、ザンビア中央銀行による様々な方策により、安定を見せている。現在の売値と買値は、9.90クワチャから10.10クワチャの間で取引されている。

6. “ザンビア中央銀行がデジタル金融サービスの向上を求め”(Daily Nation, 16日)

ブルワヤン・ガンゴウ副知事を通して、ザンビア中央銀行は、金融包摂の推進とデジタル金融サービスの浸透の必要性を強調した。ンガンドウ副知事は、携帯電話を活用した金銭システムのようなデジタル金融サービスが、地方にいる人々からもアクセス可能になり、電子取引の増加と金融包摂の促進を実現させる可能性を持っていると発言した。

7. “ザンビア国税庁は、コーポレーティング・パートナーを歓迎”(Daily Mail, 20日)

ザンビア国税庁は、コーポレーティング・パートナーからの約810万米ドルのプロジェクト支援有価証券が、国内におけるコンプライアンス強化のための近代化改革の発展と実施を助長したと発表した。ザンビア国税庁によると、様々な近代化改革を目的として、公共管理改革プログラム(Public Management Reform Programme)という基金が、ドナーによって設立され、世界銀行により管理されている。

8. “日本の投資家が繊維工場設立のための土地を得る”(Daily Nation, 27日)

ザンビア政府は、繊維工設立のために、日本の投資家にカブエ複合的経済特区(MFEZ)の土地を割り当てた。